

○総合計画－達成指標分析シート

基本目標	元気があふれる健やかなまち（保健・医療）
施策の柱	健康づくり

目指す姿

- 市民一人ひとりが自らの健康に関心を持ち、運動、栄養、休養のバランスの取れた生活習慣を身につけ、主体的・積極的に健康づくりに取り組むことで、健康寿命の延伸が図られています。
- 家庭・地域・学校等において、食を通じた心身の健康と豊かな人間性を育む取り組みが行われています。
- こころの健康に対する正しい知識を身につけ、市民それぞれが、自分にあったストレス解消法を身につけています。

●事業の達成指標

項目名	現状値	H27	H28	H29	H30	H31	目標値	担当課
（主）日頃から、健康維持のために何かに取り組んでいる市民の割合	60.5%	-	62.4%	-		-	UP	健康管理課
（客）人口10万人当たりの三大生活習慣病（がん、心疾患、脳血管疾患）による死亡率（年間）	52.7%	50.9%					50.0%以下	健康管理課
（客）各種健康講座の参加者数（年間）	5,033人	5,791人					5,500人	健康管理課

●施策の方向性①健康寿命の延伸に関する啓発

事業番号	事業名	担当課評価	現状分析・課題・対策	担当課
41101	健康づくり啓発事業	目標値に対し、順調に進んでいる	<p>○健康講話や健康相談、検査コーナー等への参加を通して、自分の健康に気を配り、管理する意識をもっていただく機会を提供できている。</p> <p>○高齢者と比べて少ない若年層の参加を増やすことが課題である。</p> <p>○新規参加者及び参加者の少ない年齢層を開拓するため、ウェブサイトによる周知方法に力を入れるなど、ターゲットを絞った情報発信を拡大する。</p>	健康管理課

●施策の方向性②健康づくり活動への支援

事業番号	事業名	担当課評価	現状分析・課題・対策	担当課
41201	健康づくり活動支援事業	目標値に対し、順調に進んでいる	<p>○妊婦を対象にマタニティスクール、ハッピー子育て講座を行ったほか、2歳児歯科教室での歯科保健教室、中学生を対象とした喫煙予防教室を実施した。また、ボランティア団体や保健・福祉・医療関係の団体等と連携した栄養教室、生活習慣病予防教室、健康福祉講座等を実施した。参加者は増加傾向にある。</p> <p>○健康に関する情報はネットや雑誌で得やすいが、正しい知識を習得し、自分にあった方法で健康づくりを実践していく必要がある。生活習慣病が増加する40～65歳の方の参加者が増えてほしいが、就労や子育てなどで日中の参加が難しい環境である。</p> <p>○勤労者が参加しやすい土日開催を実施し、広報、ウェブサイト、自治会回覧等で周知している。引き続き土日にも講座を実施し、若い頃から自分の健康に関心を持ち、自分にあった方法で健康づくりを実践できるよう、健康づくりの取り組みに対する正しい知識の普及啓発を行う。</p>	健康管理課

●施策の方向性③食を通じた健康づくりの推進

事業番号	事業名	担当課評価	現状分析・課題・対策	担当課
41301	食の健康推進事業	目標値に対し、順調に進んでいる	<p>○食生活改善推進協議会において、活発な事業展開をされており、今後も協力して生活習慣病予防・食育推進をしていく。</p> <p>○第3次健康増進計画とともに、食育計画も改訂された。新しいプランの周知を図り、市民が目標達成に向けて自発的に取り組めるよう支援する。まず、その中で朝食の欠食率の改善を重点項目として啓発をしていく。</p> <p>○広報紙や市ウェブサイトを活用し、広く健康情報・食育に関する情報を発信する。具体策としては、朝食欠食率0%に向け、乳幼児健診等で朝食の重要性や基本的な望ましい食習慣を指導しながら若い世代に食育を浸透させていく。</p>	健康管理課

●施策の方向性④こころの健康の保持・増進

事業番号	事業名	担当課評価	現状分析・課題・対策	担当課
41401	こころの健康推進事業	目標値に対し、順調に進んでいる	<p>○悩みや心配をひとりで抱えこまず、気軽にいつでも、どこでも、ストレスや落ち込み度をチェックできる環境整備ができています。</p> <p>○本人はもちろん、地域、家族や職場などで、自殺サインに対する気付きや適切な対処方法、自殺問題に対して正しい理解や啓発が必要である。</p> <p>○精神科と連携し、悩みを抱えた人への状況に応じた対策を行っていく。</p>	社会福祉課

○総合計画－達成指標分析シート

基本目標	元気があふれる健やかなまち（保健・医療）
施策の柱	保健・予防

目指す姿

- すべての市民が、各年代の特徴を活かした保健予防活動を行い、効果的な健康増進が図られています。
- 歯と口腔の健康について正しい知識を持ち、生涯にわたって歯を健康に保つための活動に取り組んでいます。
- 安心して妊娠・出産できる環境が整っていると同時に、子どもが健やかに育つ環境が整備されています。
- 新たな感染症に対する適切な予防対策がとられており、不安なく生活することができます。
- 身近なところでいつでも健康相談ができます。

●事業の達成指標

項目名	現状値	H27	H28	H29	H30	H31	目標値	担当課
（主）定期的に健康診査を受けている人の割合	71.4%	-	69.1%	-		-	UP	健康管理課
（客）特定保健指導実施率（年間）	15.6% (H25年度)	16.6% (H26年度)					35.0%	健康管理課
（客）40歳代及び50歳代の歯周疾患検診の受診率（年間）	6.0%	4.1%					9.0%	健康管理課

●施策の方向性①生活習慣病等予防の推進

事業番号	事業名	担当課評価	現状分析・課題・対策	担当課
42101	生活習慣病予防事業	目標値に対し、順調に進んでいない	<p>○健康診査やがん検診について、パンフレットの全世帯配布や自治会回覧、がん検診無料クーポン券の配布、個別勧奨通知、家庭訪問での勧奨、生命保険会社との連携協定の締結による顧客訪問時の勧奨等あらゆる機会を通じて周知を行った。また、健診後、保健指導が必要な方に対して、生活習慣病予防教室の実施や家庭訪問での個別指導を行い、疾病の早期発見・治療や健康づくりに努めた。</p> <p>○達成指標について、現状値よりアップはしているが目標値との差は大きいため、特定保健指導の方法や内容を検討し、より魅力ある対応を提供していく必要がある。</p> <p>○効果が上っている自治体の事例を研究し、効果的な検診の周知方法や指導内容の見直しを図っていく。</p>	健康管理課

●施策の方向性②歯の健康の保持・増進

事業番号	事業名	担当課評価	現状分析・課題・対策	担当課
42201	歯科保健事業	目標値に対し、順調に進んでいない	<p>○各保健事業等の機会を通して、乳幼児期の成長発達に伴う口腔機能の育成支援及び歯と口腔の健康と全身の健康の関連性の啓発を行うとともに、定期的な歯科検診受診による歯と口腔の健康管理の啓発や在宅医療ガイドブック等の活用を周知している。</p> <p>○各歯科保健事業を通して、幼児期から家族揃って「かかりつけ歯科医」を持つことを啓発しているが、成人期以降、定期歯科検診の継続的な受診に繋がる健康教育を効果的に実施することが課題である。</p> <p>○定期的な歯科検診の受診について、「かかりつけ歯科医」の機能を十分にPRしながら啓発を推進する。</p>	健康管理課

●施策の方向性③母子保健の充実

事業番号	事業名	担当課評価	現状分析・課題・対策	担当課
42301	母子保健推進事業	目標値に対し、順調に進んでいる	<p>○マタニティ広場や妊娠期から始めるハッピー子育て講座等の受講者は増加しており、新生児第1子及びハイリスク者全戸訪問についてもほぼ達成できている。また、産後1か月健診等の助成についても認知されつつある。</p> <p>○誰もが安心して出産・育児が行えるよう妊娠期から子育て期の健康診査や健康相談等の充実を図り、子育てに関する正しい知識・情報を提供し、家族が協力しあって子育てをすることの楽しさ・重要性の普及を図っていく必要がある。</p> <p>○妊娠期から子育て期の健康診査や健康相談等の充実を図り、子育てに関する正しい知識・情報を提供するとともに、制度を活用していただくためにも積極的に周知を図っていく。</p>	健康管理課
42302	不妊治療費助成事業	目標値に対し、順調に進んでいる	<p>○保健適用外の不妊治療に対し、その費用の一部を助成している。年々、制度を利用する方が増加しているが、まだまだ周知が行き届いていない。</p> <p>○晩婚化等により、不妊治療を行う夫婦が増加傾向にある。子どもを産み育てたい夫婦の経済的、精神的負担の軽減を図るとともに、妊娠・出産を促進することで、少子化対策に努める。そのためにも助成事業の周知を図る必要がある。</p> <p>○助成事業に年齢制限が設けられているため、不妊治療の知識の普及に努めていく。また、女性のための健康相談のPRや、新婚世帯を対象するに講座の開催などを計画していく。</p>	健康管理課

●施策の方向性④感染症予防対策の推進

事業番号	事業名	担当課評価	現状分析・課題・対策	担当課
42401	感染症予防対策事業	目標値に対し、順調に進んでいる	<p>○感染症の予防に関する正しい知識の普及を図るとともに、幼児及び成人の感染症の発生・まん延を防ぐ予防接種を実施する。また、乳幼児健診等で、接種の確認・勧奨を行っている。</p> <p>○厚生労働省が行う予防接種実施要領の変更に、随時対応し、最新の情報を市民に周知できるよう努める。</p> <p>○最新情報を周知するため、個別通知を検討していく。</p>	健康管理課

●施策の方向性⑤健康づくりを支援する環境の整備

事業番号	事業名	担当課評価	現状分析・課題・対策	担当課
42501	保健相談センター運営事業	目標値に対し、順調に進んでいる	<ul style="list-style-type: none"> ○平成29年から（仮称）東保健相談センター開設に伴う保健事業の開始に備えた調整を行っている。 ○市民が利用しやすい健康づくりの拠点施設としての環境整備を行う必要がある。 ○施設利用者や健診などの受診者を対象としたアンケート調査の実施によりニーズを把握していく。 	健康管理課

○総合計画－達成指標分析シート

基本目標	元気があふれる健やかなまち（保健・医療）
施策の柱	地域医療

目指す

●必要な時に、必要な医療を受けることができる環境が整っており、安心して生活を送ることができます。

●事業の達成指標

項目名	現状値	H27	H28	H29	H30	H31	目標値	担当課
(主) かかりつけ医がいる市民の割合	57.5%	-	55.6%	-		-	UP	健康管理課
(客) 市内医療機関で訪問診療を実施している医療機関の割合	71.3%	71.3%					75.0%	健康管理課

●施策の方向性①かかりつけ医制度の推進

事業番号	事業名	担当課評価	現状分析・課題・対策	担当課
43101	かかりつけ医普及・啓発事業	目標値に対し、順調に進んでいない	<ul style="list-style-type: none"> ○各種検診等の機会を利用した啓発や、在宅医療ガイドブックの配布による周知を実施している。 ○疾病の早期発見や重症化予防等に対する「かかりつけ医」の有用性が十分に浸透していない。 ○医療機関や関係部署と連携し、市が実施する健康診査、各種検診等の受診の機会を通じて、市民へ「かかりつけ医」制度を啓発する。 	健康管理課

●施策の方向性②救急医療体制の充実

事業番号	事業名	担当課評価	現状分析・課題・対策	担当課
43201	休日急病診療体制充実事業	目標値に対し、順調に進んでいる	<ul style="list-style-type: none"> ○三師会（医師会・歯科医師会・薬剤師会）の協力のもと、休日における医療体制を確保している。 ○安定した休日診療体制は公益性及び必要性が高いため、継続した運営が必要である。 ○三師会との連携強化を図りながら、運営を継続する。 	健康管理課
43202	東海中央病院改築助成事業	目標値に対し、順調に進んでいる	<ul style="list-style-type: none"> ○公的病院としての性質を担う東海中央病が平成22年度に実施した施設・設備改築事業に対し、協定書を締結し支援している。 ○地域における市民の医療に対する不安解消や、良質な医療を提供するための地域医療体制を維持していく必要がある。 ○協定書で定めている期間まで、東海中央病院への支援を継続する。 	健康管理課

●施策の方向性③地域医療体制の整備

事業番号	事業名	担当課評価	現状分析・課題・対策	担当課
43301	保健衛生施設改修等整備事業	目標値に対し、順調に進んでいる	<ul style="list-style-type: none"> ○公共施設長寿命化計画に沿った改修事業を実施している。 ○計画的かつ効果的な維持保全の実施により、目標耐用年数に向けた施設の管理が必要である。 ○適切な予防保全を取り入れた計画的かつ実状に即した整備を実施していく。 	健康管理課
43302	各務原市准看護学校支援事業	目標値に対し、順調に進んでいる	<ul style="list-style-type: none"> ○看護師の育成を支援し、地域医療の充実に貢献するため、各務原市医師会准看護学校の運営に対する支援を行っている。 ○地域医療の充実を図るため、市内医療機関において従事する卒業生を増やしていく必要がある。 ○准看護学校に対し、市内就職率向上につながる指導について要望を実施していく。 	健康管理課